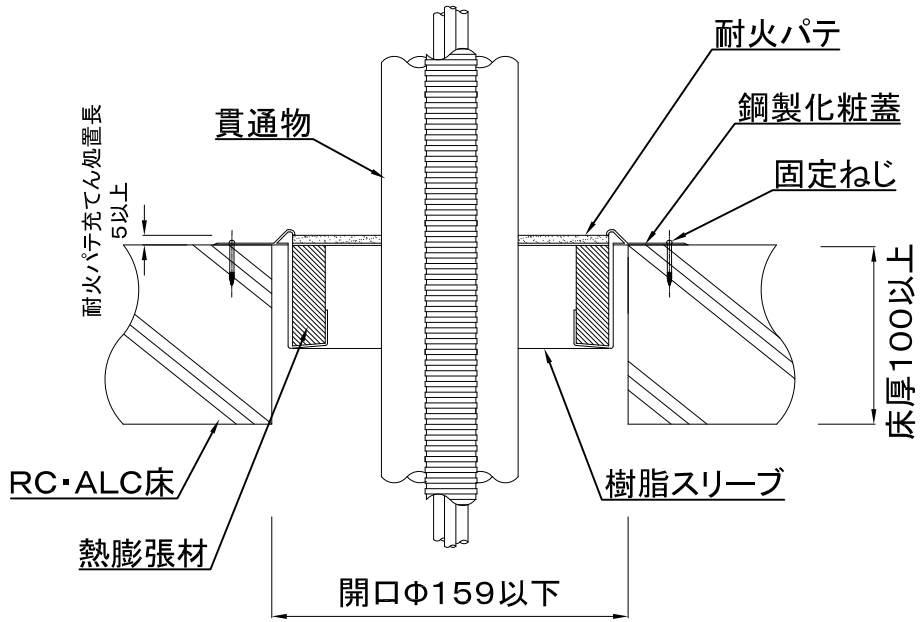
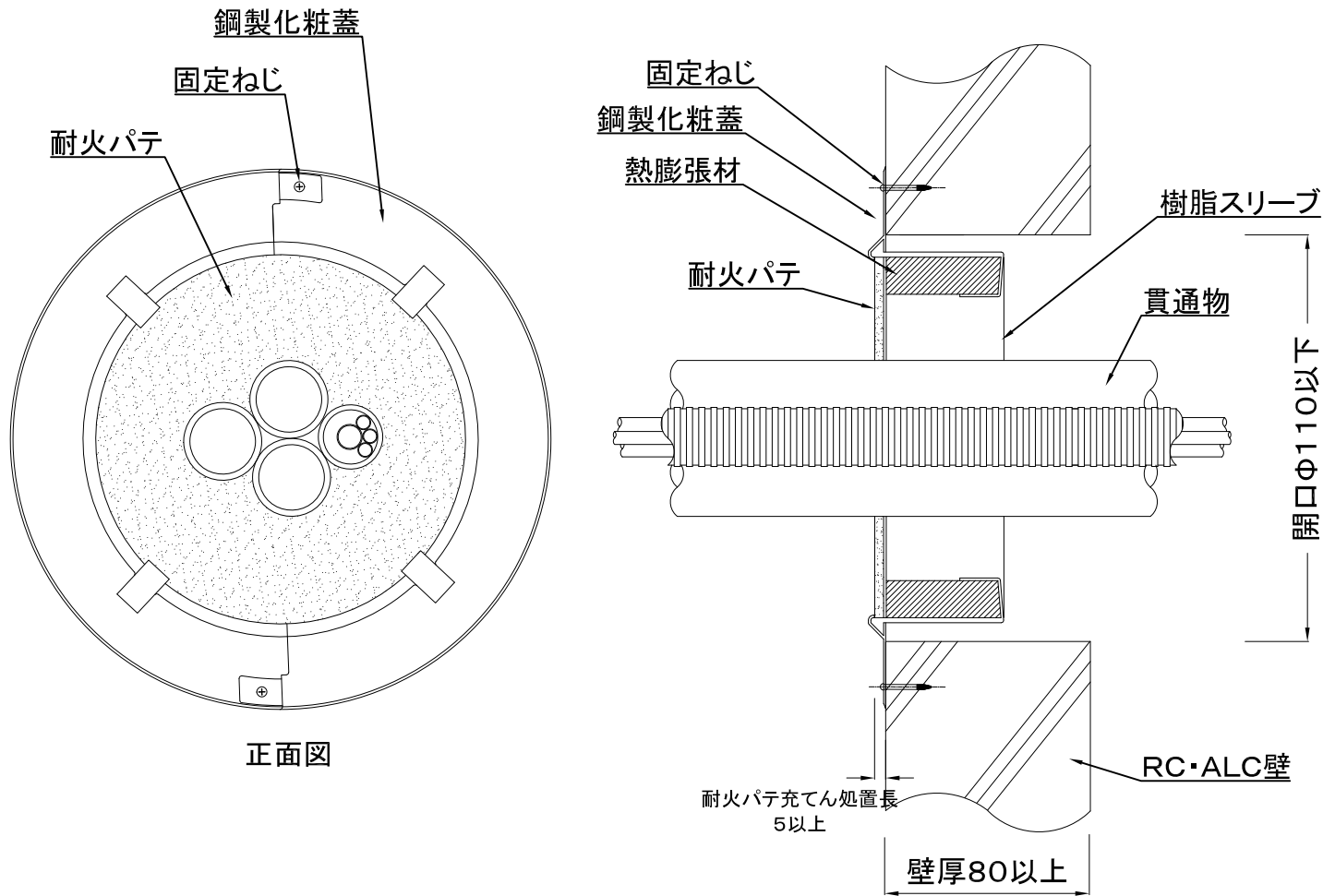


平面図



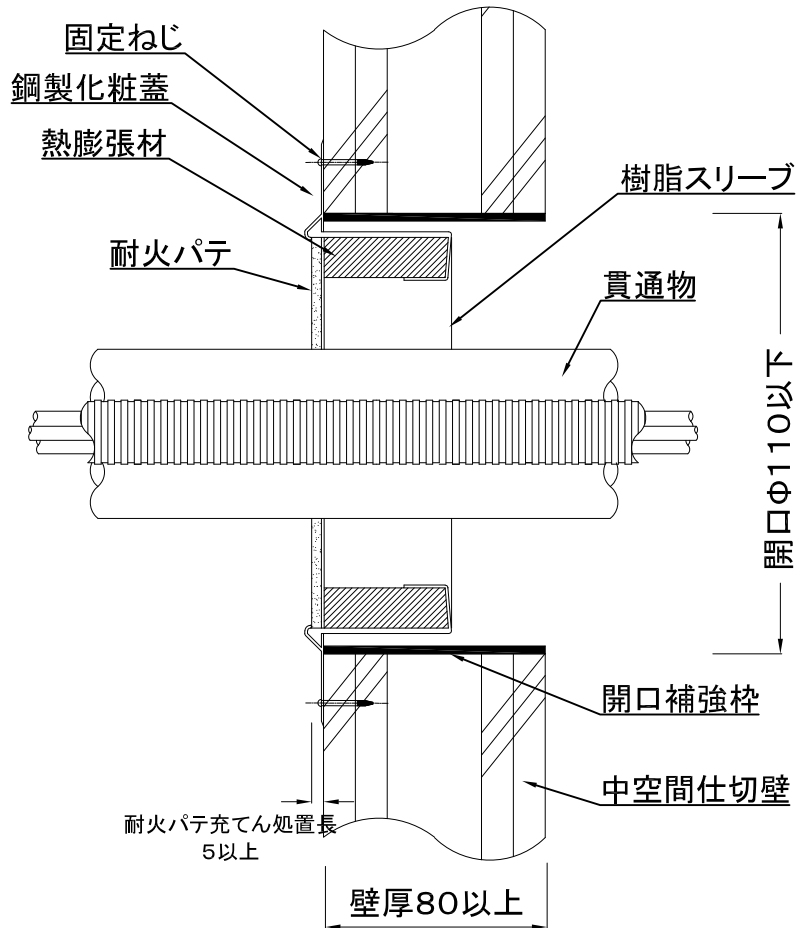
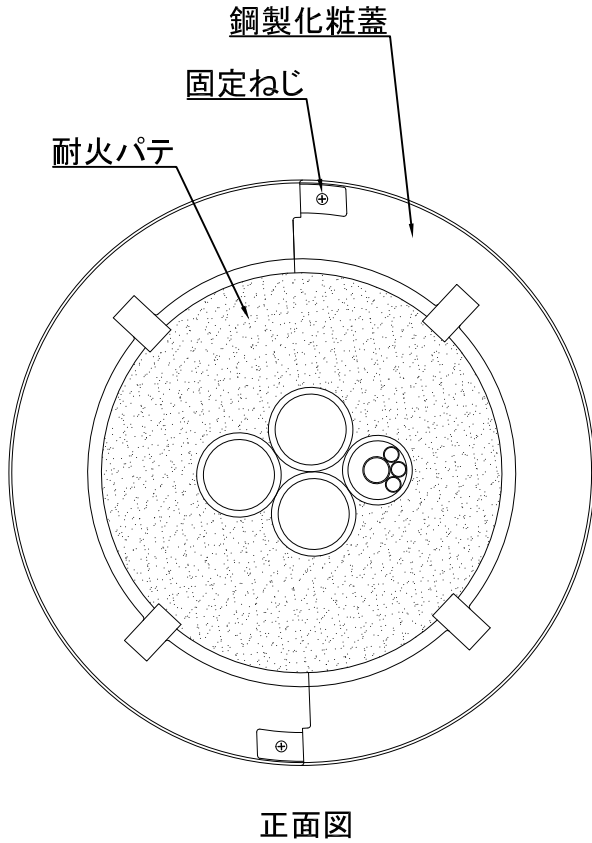
開口Φ159以下

項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060FL-0510
貫通する床の構造等		RC・ALC床 厚さ100以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ159以下)
	面積	0.02㎡以下
耐火パテ		ダンシールP
占積率		35.4%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	250mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF36以下、CD28以下
施工方法		1 鋼製化粧蓋付き樹脂スリーブを貫通物を挟んで開口に挿入し固定ねじで固定する。 2 スリーブと通線物の間に耐火パテを充てんし施工完了。

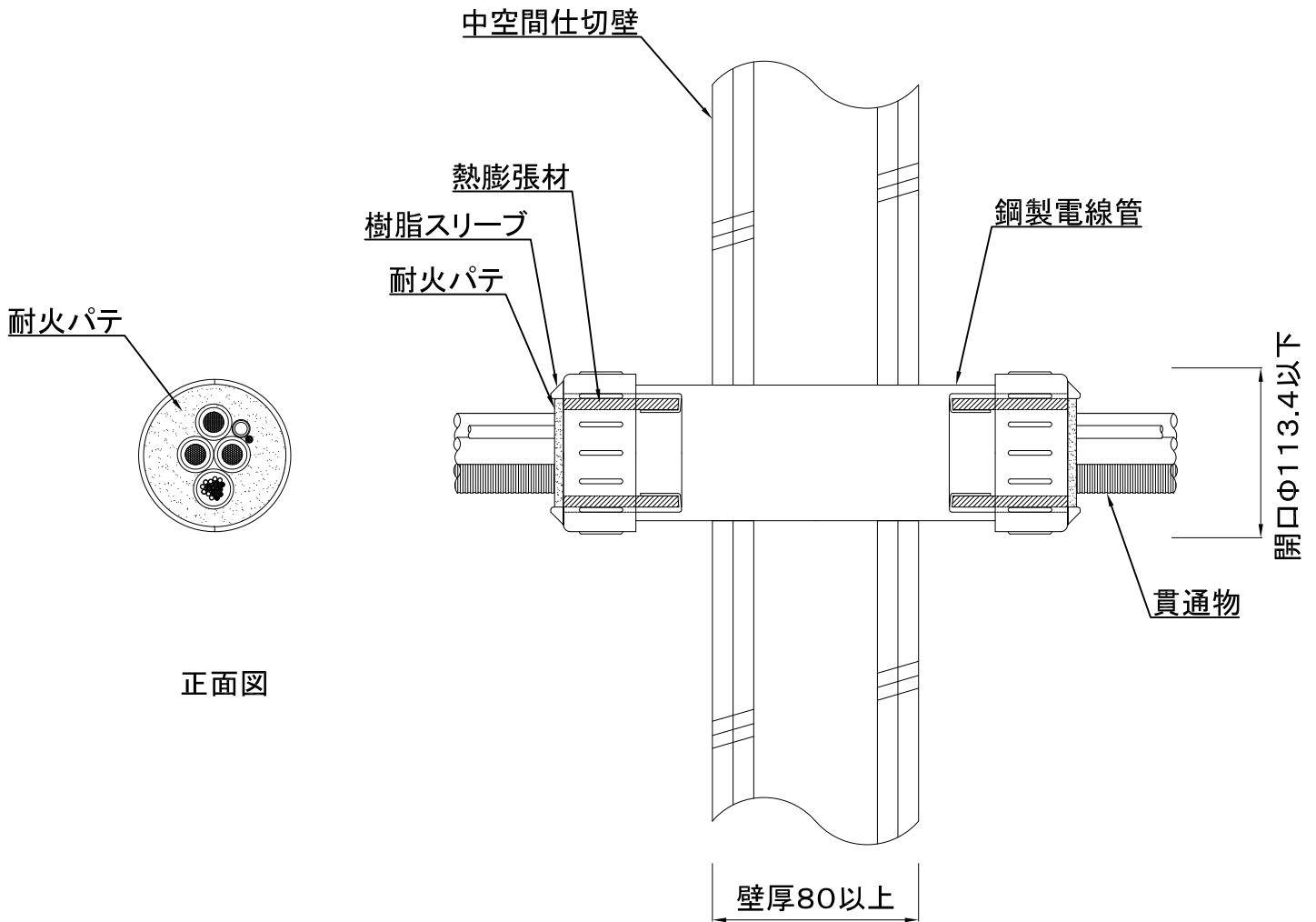


項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0367
貫通する壁の構造等		RC・ALC壁 厚さ80以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ110以下)
	面積	0.01㎡以下
耐火パテ		ダンシール-P
占積率		44%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	150mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF28以下
施工方法		1 鋼製化粧蓋付き樹脂スリーブを貫通物を挟んで開口に挿入し固定ねじで固定する。 2 スリーブと通線物の間に耐火パテを充填し施工完了。

単位:mm



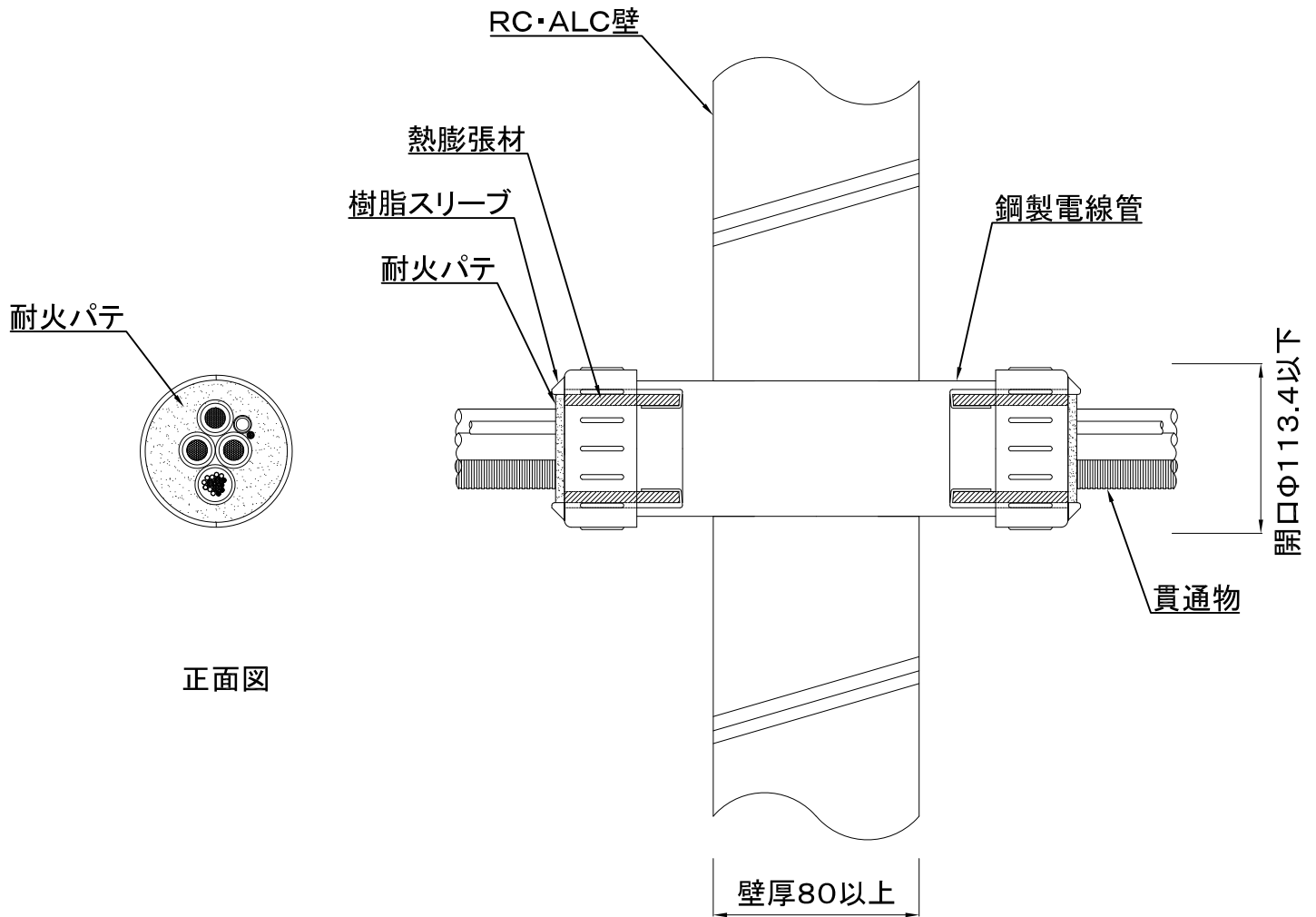
項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0367
貫通する壁の構造等		中空間仕切壁 厚さ80以上 ※開口補強枠(厚さ0.25以上)要設置
開口部	形状(開口サイズ)	円形(φ110以下)
	面積	0.01㎡以下
耐火パテ		ダンシールP
占積率		44%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	150mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF28以下
施工方法		1 開口補強枠を設置する。 2 鋼製化粧蓋付き樹脂スリーブを貫通物を挟んで開口に挿入し固定ねじで固定する。 3 スリーブと通線物の間に耐火パテを充填し施工完了。



正面図

項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0368
貫通する壁の構造等		中空間仕切壁 厚さ80以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ113.4以下)
	面積	0.01㎡以下
鋼製電線管	適用サイズ	呼び104以下(全長300以上)
耐火パテ		ダンシールP
占積率(鋼製電線管内通線量)		45.2%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF28以下
施工方法		1 鋼製化粧蓋付き樹脂スリーブから鋼製化粧蓋を外す。 2 樹脂スリーブを貫通物を挟んで鋼製電線管端部に挿入する。 3 スリーブと通線物の間に耐火パテを充てんする。 4 反対面も同様措置で施工完了。

単位:mm



項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0368
貫通する壁の構造等		中空間仕切壁 厚さ80以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ113.4以下)
	面積	0.01㎡以下
鋼製電線管	適用サイズ	呼び104以下(全長300以上)
耐火パテ		ダンシールP
占積率(鋼製電線管内通線量)		45.2%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm ² 以下(6,600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF28以下
施工方法		<ol style="list-style-type: none"> 1 鋼製化粧蓋付き樹脂スリーブから鋼製化粧蓋を外す。 2 樹脂スリーブを貫通物を挟んで鋼製電線管端部に挿入する。 3 スリーブと通線物の間に耐火パテを充てんする。 4 反対面も同様措置で施工完了。